

わが社のイチオシ



アスカネット
佐古 賢太郎さん

写真館から個人まで対象にしたデジタル写真の写真集の作成に成長したアスカネット。佐古賢太郎さんは、同社の写真集の印刷と、色に関する現場責任者だ。

色の表現は写真集の命綱。「印刷工程で一番難しいのが色の調整」でもある。単に印刷機がきれいに色を再現するだけでは、紙に印刷した際の色の違いも考慮する必要がある。

写真集の色巧みに表現

【社名】アスカネット
【所在地】広島市安佐南区
【所属】フォトバブリッシング事業部プロダクトセンター
ロジックグループ副主任
【年齢】36歳
【入社歴】7年

3Dプリンターを駆使

佐古さんは12年に写真集印刷部門の副主任に就き、印刷機の色調整を担当するようになった。責任ある立場に就いた背景には本人の努力と性格がある。「仕事はきっちりやらないと気が済まない性格。一言で色といっても、勉強することは多い」という。

5月からは、写真集部門の部署横断的な社内組織「色評価者チーム」のリーダーにも就いた。「やりがいとプレッシャーを感じる。月間2、3万冊の写真集を作るが、結婚式の風景など大事な写真が多い。1冊1冊ていねいに作ってほしい。今後は製本や表面加工など、ほかの工程のことも勉強したい」と意欲を燃やす。

今西製作所
島津 潤一さん



「社名」今西製作所
【所在地】広島市東区
【所属】型技術部製造グループ
ラビッドプロトタイプینگ(RP)担当
【年齢】36歳
【入社歴】14年

た、複雑で大きなものが作れると進歩したと実感する」と、仕事に手応えを感じている。

3次元モデルを使った精密製造はもとも同社の得意領域。島津さんも入社してほぼ10年間、モデルのデータ作成など上工程の関連業務を担当してきた。10年に、発電機部品などに受注対象を広げた際にチームリーダーに抜擢。「自分で考えて物事を進められる人」ということで引き抜かれた」と上司の同社型技術部長糸川信哉さんは話す。

依頼されるのは開発途中の部品が多く、JISにない鋼種で製造する場合もある。「材料や製造方法など、勉強することが多く、おもしろい」(島津さん)と向上心を燃やしている。

有力企業トップ5氏が語る わが社の戦略

技術進化着実に

最先端機器をそろえるだけでは、新しいモノは生まれない。先人の知恵に対する感謝と敬意、またそれを理解しモノづくりをする感性、何事にも耳を傾ける謙虚な姿勢などを持合わせてなければ、ユーザーの心に響くモノは生まれない。

現在わが社では、ナノ領域の細かい粒度の研磨材の開発を進めている。こうした研磨材の評価や試験には、最先端の高精度な測定器を用いるが、量産化に向けた生産工程の構築には、先人たちが知恵を振り絞って蓄積してきたノウハウが不可欠だ。現代に生きる我々も、次代へこつた財産を残していく責務がある。

顧客利益実現 最優先で

今後、製品開発や、より良い生産体制の確立に向けて、部署間の垣根を越えて意見が交わされる場を広げること、社員が同じ目標や気持ちを持てること、顧客利益実現のため、最良の製品、技術を提供する、というわが社の企業理念が実現できると信じている。(高知市)



宇治電化学工業社長
西山 彰一氏

自社製品の開発進める

わが社は50年以上の歴史の中、確かな縫製技術を培ってきた。特に、婦人服のフルアイテム(ジャケットからスカート、ブラウス、カッター、パンツまで)に対応でき、日本国内の主要アパレルメーカーから長年厚い信頼をいただいている。

多くのメーカーで縫製の工程が海外に移転される中、真正正統のメイド・イン・ジャパンであり、技術の難しいものほど真価を発揮すると自負している。

「一ひとりに合わせて制作するイージーオーダーをはじめ、ダイエツトや産後ケアのための骨盤矯正ベルト、など」"Slim"、表面の素材には透気性と吸収性に優れた素材を使用した新感覚保冷リヨッククールリヨック、腹圧を高める腰推を保護し腰の負担を軽減するサポートベルト(健康ベルト「アセット」)などを発売した。

今後縫製技術をさらに高め、自社製品の開発を進めていきたい。(香川県高松市)



山本縫製工場社長
山本 益美氏

課題克服目指す

わが社は「機械」「包装資材」「食品」の3分野の事業体が相乗効果を発揮する三位一体の「システム経営」で顧客ニーズにワンストップで応えている。機械部門では食品や飲料を紙パックやプラスチック容器などに充填する機械を製造。包装資材部門ではオリジナル性の高い食品用パッケージの企画開発から製造・販売を行う。食品部門では「さとの雪」ブランドで豆腐を製造している。

課題と戦略は、これまで培ってきたノウハウや技術をベースに新しいことにチャレンジする。各部門の生産拠点やグループ企業の人材・資源をフレキシブルに有効活用し迅速かつ効率的に製品を供給する最適生産体制を構築する。品質管理体制をさらに向上させ製品をより安心・安全なものにすることが重要な3点である。

海外市場については充填機を中心に40カ国以上に輸出している。昨年に開設したタイ駐在員事務所の効果もあり東南アジアからの充填機の引き合いが増加しつつある。(徳島県北島町)



四国化工機社長
植田 滋氏

講習制度生かし拡販へ

自動車エンジンや各種産業機械向けの潤滑油を製造し「シーホース」などの独自ブランドで販売している。わが社のような独立系企業でこうした潤滑油を製造販売する企業は、全国的にも珍しい。

販売先の中心は自動車整備業者。新車販売の拡大が望めない中、新車ディーラーやカー用品店との間で、自動車の整備需要を取り込もうとする競争は激しくなっている。

そこで、わが社の製品の販売店を対象に最近始めたのが、「オイルマイスター」と銘打った講習制度だ。潤滑油とはどういうものなのかやオイル交換の仕方などを泊まり込みで学んでもらう。自動車の仕組みが複雑になり、低燃費へのニーズも高まっている。基礎から学んでもらうことで、お客さまへの提案力も上がる。

2013年秋には広島県廿日市市に水性潤滑剤の新工場を稼働させた。低環境負荷製品とともに離型剤など新しい製品を提供していきたい。(広島県廿日市市)



中国興業社長
坂井 隆一氏

NEXT 人をつなぐ

中国・四国地域特集

大豆で健康

さとの雪食品株式会社

■本社
〒772-0035 徳島県鳴門市大津町矢倉字六の越63
Tel.089-696-8882
■西日本営業部 ■東日本営業部

システム経営で
食文化に
貢献します。

④ 四国化工機株式会社

■本社・機械工場
〒771-0207 徳島県野島町大田八幡字西の川10-1 Tel.089-696-4141
■東京 ■大阪 ■福岡 ■奈良 ■京都 ■神戸 ■名古屋 ■北九州 ■札幌 ■仙台 ■新潟 ■横浜 ■東京
■四国化工機グループ/さとの雪食品株式会社、徳島県農機株式会社、四国(パック)株式会社、四国産業株式会社、上海四国食品包装機械有限公司(中国・上海)

Food Processing

●食品事業

Filling

●充填包装機器事業

Packaging

●包装資材事業

電動車いす
マイピ

快適 安心 便利

全国に先駆けて愛媛県で
「電動車いす登録制度」が
平成26年1月よりスタートしました!

豊かさを創造し、
未来へ挑戦する

株式会社アテックス

●アテックスホームページ <http://www.atetex.co.jp/> ●お客様ダイヤル 0120-870866

88th ANNIVERSARY
おかげさまで80周年
株式会社アテックス

愛媛県松山市衣山1-2-5
TEL(089)824-7161内
TEL(089)824-7162(営業直通)
〒791-8524 FAX(089)925-0771

スーパ BT4

BT40

溶接作業の省力化と作業の安全、効率化を高めた回転機シリーズ

重く危険にさらされていた作業が
安全、スピーディーに。

重く長い鋼材を回転
形鋼用回転機

溶接角度を自由に変更

菅機械産業株式会社
KAN MECHANICAL INDUSTRY, INC.

〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町2278-1
TEL 089-965-0665 FAX 089-965-0651

<http://www.kankikai.co.jp>

兵庫工場(加西南産業団地)
山陽自動車道加古川北ICから5km

株式会社 谷口金属熱処理工業所
TANIGUCHI HEAT TREATMENT CO., LTD.

兵庫工場/兵庫県加西市網引町丸山 2001-5
大阪工場/大阪府堺市西区築港新町 2-6-22
本社・四国工場/愛媛県西条市喜多川 853

〒675-2113 TEL:0790-49-2955 FAX:0790-49-2956
〒592-8331 TEL:072-245-6555 FAX:072-245-3889
〒793-0042 TEL:0897-55-5515 FAX:0897-56-8877

www.taniguchi-mht.co.jp tanikin@taniguchi-mht.co.jp

敷地 24,523 m² 建屋 8,324 m²

応力除去 固溶化熱処理 焼入・焼戻(油・水)・焼準・焼鈍
真空熱処理 ガス浸炭焼入・焼戻 ガス炭炭窒化 ガス軟窒化
拡散接合 材料試験 評価 ショットブラスト 表面塗装